

令和5年度 内子高等学校 シラバス

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	2単位	学 年	2 学年
教科書	高等学校新地理総合 (帝国書院)		副教材等	新編フォトグラフィア地理図説 2023(東京法令出版)			

1 学習の目標

- ・地理に関わる諸事象に関して理解し、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けます。
- ・地理的な課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察し、議論する力を養います。
- ・社会的な課題について主体的に追及、解決する態度を持つとともに、人間としての在り方生き方の自覚を深めます。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1部 地図でとらえる現代世界 1 地図と地理情報システム	・地球上の位置と私たちの生活 ・時差と私たちの生活 ・地図の種類と利用 ・地理情報システム(G I S)の活用	中間考査
	2 結び付きを深める現代世界	・現代世界の国家 ・日本の位置や領域および国家間の結び付き ・貿易や交通網、通信網で結びつく世界 ・観光のグローバル化	
第2学期	第3部 持続可能な地域づくりと私たち 1 自然環境と防災	・日本の地形や気候 ・地震・津波による災害と被災地の取り組み ・火山の恵みと災害	期末考査
	2 生活圏の調査と地域の展望	・さまざまな気象災害とそれに対する取り組み ・減災や被災地への取り組み ・地理的な課題と地域調査 ・現地調査の準備と実施 ・調査の分析と発表	中間考査
第3学期	第2部 国際理解と国際協力 1 生活文化の多様性と国際理解	・生活文化を考察する方法 ・地形と人々の生活 ・気温や降水と人々の生活 ・世界の植生と気候区分 ・各気候帯の生活	期末考査
	2 地球的課題と国際協力	・世界の言語・宗教・民族と人々の生活文化 ・人々の生活を支える農業や工業の発展 ・グローバル化する現代の産業と人々の生活 ・複雑に絡み合う地球的課題 ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・人口・食料・都市・居住問題	学年末考査

3 評価の規準

- 【知識・技能】
- ・地理に関わる諸事象に関して理解するとともに、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。
- 【思考・判断・表現】
- ・地理的な課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察したり、それらを基に議論することができる。
- 【主体的に学習に取り組む態度】
- ・社会で見られる課題について主体的に追及、解決する態度を持つとともに、諸地域の多様な生活文化を尊重することができる。

4 評価方法

定期考査で内容が理解できているかを確認します。

ワークシートやレポートを随時点検するとともに、授業態度で主体的に学習に取り組む態度を評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業で必要だと思われることはプリントにメモをとり、分からないことはその場で担当教員に質問しましょう。
- ・資料を読み取り、解釈する力を身に付けましょう。第一歩として、資料集や地図帳の資料を見る習慣を身に付けましょう。
- ・予習は当然のことですが、特に復習に力を入れましょう。

